

# FEMB

## ファーストトラスト 新興国現地通貨建て債券ETF

2026/3/31

### ≫ ファンドの目的

この上場投資信託（ETF）は、最大限のトータルリターンとインカムゲインを目指します。

### ≫ ファンド概要

ファンドティッカー	FEMB
ISIN	US33739P2020
CUSIP	33739P202
Intraday NAV	FEMBIV
ファンド設定日	2014/11/4
総経費率	0.85%
30日SEC利回り <sup>†</sup>	7.01%
主要取引所	Nasdaq

### ≫ ファンド詳細

- 当ファンドはアクティブ運用の上場投資信託です。通常の市場環境下において、純資産（投資目的の借入金を含む）の80%以上を新興国市場の発行体が発行、または保証する発行体の現地通貨建ての短期、中期、長期の債券などの債務証券に投資することで、投資目的の達成を目指します。
- 当ファンドは、主に金利リスクのヘッジ(相殺)と金利エクスポージャーのアクティブ運用、ならびに為替リスクのヘッジと為替エクスポージャーのアクティブ運用を目的として、外貨およびデリバティブ商品を活用します。
  - 新興国市場においては、通貨リターンがプラスでもマイナスでも、パフォーマンスへの重要な要因となる可能性があるため、ポートフォリオのボラティリティを最小限に抑えるために、デレシオンおよび通貨エクスポージャーはアクティブに運用されます。
  - 新興国市場は高い成長率、持続可能な債務動向、そして有利な人口動態を享受していると当社は考えています。

### ≫ ファンド・アドバイザー

- First Trust Global Portfolios Ltd.はファンドのサブ・アドバイザーであり、ファンドのポートフォリオを運用します。
  - First Trust Global Portfolios Ltd.の債券投資チームは、先進国、および新興市場のソブリン債券 ポートフォリオの運用において豊富な経験を有しています。
  - ポートフォリオマネージャーは新興国市場における長期、および中期の資産リターンに影響を与える基礎的な経済と構造テーマを継続的に見直します。
  - ポートフォリオマネージャーは、最も魅力的であると考えられる機会を反映するために、ポートフォリオの国別配分、デリデュシオン、および個別証券のポジショニングを継続的に調整します。
- ファンドのポートフォリオマネージャーは以下の通りです。
  - デレック・フルトン、最高経営責任者、First Trust Global Portfolios Limited
  - レオナルド・ダ・コスタ、ポートフォリオマネージャー、First Trust Global Portfolios Limited
  - アンソニー・ビーバース、ポートフォリオマネージャー、First Trust Global Portfolios Limited

### ≫ パフォーマンス概要(%)

ファンド・パフォーマンス*	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
基準価額(NAV)	-2.09	-2.09	13.03	7.22	2.18	1.95	0.75
市場価格	-1.99	-1.99	13.84	7.24	2.24	1.97	0.77
指数パフォーマンス**							
Bloomberg Emerging Markets Local Currency Government - 10% Country Capped Index	-3.18	-3.18	8.81	5.45	1.69	2.43	1.40
JP Morgan GBI-EM Global Diversified Index	-2.25	-2.25	11.76	6.84	2.06	2.57	1.14

### ≫ 年次トータルリターン(%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	年初来
FEMB	7.72	12.57	-7.22	11.58	3.03	-13.34	-9.96	16.83	-5.30	20.76	-2.09
Bloomberg Emerging Markets Local Currency Government - 10% Country Capped Index	6.85	14.94	-4.77	12.21	4.83	-7.97	-10.26	11.35	-2.18	16.57	-3.18
JP Morgan GBI-EM Global Diversified Index	9.94	15.21	-6.21	13.47	2.69	-8.75	-11.69	12.70	-2.38	19.26	-2.25

### ≫ 3年間の統計

	標準偏差(%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
FEMB	9.48	0.20	1.11	0.30	0.98
JP Morgan GBI-EM Global Diversified Index	8.43	—	1.00	0.28	1.00

引用されているパフォーマンスデータは過去のもので、過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は [www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp) から確認できます。

<sup>†</sup> 30日SEC利回りは、直近の30日間に獲得した1株当たりの純投資利益を、期末日の1株当たりの最大公開価格で割って算出されます。

\*基準価額（NAV）リターンは、ファンドの純資産（資産から負債を差し引いたもの）をファンドの発行済み株数で割った基準価額（NAV）に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額（NAV）リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。

\*\*掲載されている各指数のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指数のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指数は運用されていないため、投資家は指数に直接投資することはできません。

# ファーストトラスト 新興国現地通貨建て債券ETF

2026/3/31

## ポर्टフォリオ情報

保有証券数	57
加重平均実効デュレーション <sup>1</sup>	5.07年
加重平均残存期間	6.88年

## 信用格付別(%)<sup>2</sup>

現金	1.29
AAA	7.58
AA	3.07
A+	3.27
A	14.65
A-	4.25
BBB+	9.52
BBB	22.54
BBB-	7.02
BB+	14.26
BB	10.81
BB-	1.74

## 通貨別内訳上位 (%)

BRL	14.99
IDR	10.96
INR	10.32
ZAR	10.10
MYR	9.76
MXN	9.55
COP	7.06
THB	5.05
TRY	4.32
CLP	3.60

## 満期別エクスポージャー(%)

現金	1.29
0-3年	12.07
3-5年	18.90
5-7年	19.34
7-10年	31.39
10-15年	13.95
15年超	3.06

## 上位保有10銘柄(%)

MALAYSIA GOVERNMENT N/C, 2.632%, due 04/15/2031	4.91
INDONESIA GOVERNMENT N/C, 8.375%, due 03/15/2034	4.16
POLAND GOVERNMENT BOND N/C, 6%, due 10/25/2033	3.63
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA N/C, 8.25%, due 03/31/2032	3.58
INDONESIA GOVERNMENT N/C, 7%, due 09/15/2030	3.41
INDONESIA GOVERNMENT N/C, 8.25%, due 05/15/2036	3.40
BONOS TESORERIA PESOS N/C, 4.70%, due 09/01/2030	3.32
INDIA GOVERNMENT BOND N/C, 7.18%, due 07/24/2037	3.24
INDONESIA GOVERNMENT N/C, 9%, due 03/15/2029	3.12
NOTA DO TESOURO NACIONAL N/C, 10%, due 01/01/2035	3.08

## 国別内訳上位(%)

Indonesia	15.19
Brazil	10.87
Malaysia	9.97
South Africa	9.48
Mexico	8.05
United States	6.01
India	5.65
Colombia	4.90
Poland	4.72
Thailand	4.35

<sup>1</sup>金利変動に対する証券の感応度を示す尺度で、利回りが変化した場合の債券価格の変化を反映します。

<sup>2</sup>格付け情報はS&Pグローバル・レーティングによるものです。信用格付けとは、全米公認格付機関（NRSRO）によって提供される、債務に関する発行体の信用力評価です。格付けは、通常AAA（最高位）からD（最低位）までの範囲で評価されます。投資適格とは、長期信用格付けがBBB-以上の発行体を指します。「NR」は格付けがないことを示します。表示されている信用格付けは、ファンドに含まれている証券の発行体の信用力に関するものであり、ファンドまたはその持分に関するものではありません。信用格付けは変更される場合があります。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書入手するには、**First Trust Japan (www.ftportfolios.jp)** にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によくお読み下さい。

## リスクに関する考慮事項

ファンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンドへの投資は銀行預貯金ではなく保険や保証はありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファンドのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すものではありません。

一部のアジア経済は他国との貿易に大きく依存しており、少数のアジアの発行体に時価総額と取引量が集中しており、投資家や金融仲介業者もまた集中しています。一部のアジア諸国では、宗教的、民族的、社会的、政治的な不安から、資産の収用や国有化、没収税、通貨操作、政情不安、武力紛争、社会不安などの問題が発生しています。特に、北朝鮮情勢の緊迫化は、アジア経済に深刻な悪影響を及ぼす可能性があります。最近の米中間の動向は、関税引き上げや貿易制限の懸念を高めています。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、許可された参加者のみが非常に大規模な設定/償還単位でファンドから直接償還できます。ファンドの権限を与えられた参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の参加者が設定または償還に踏み切らない場合、ファンドの株式はファンドの基準価額に対してプレミアムまたは割引で取引され、上場廃止に直面し、ビッド/アスクスプレッドが拡大する可能性があります。

金利低下局面において、発行体が高利回りの債券をコールした場合、ファンドは低金利での資金運用を余儀なくされ、ファンドの収入が減少する可能性があります。

設定と償還の全部または一部が、現物ではなく現金で行われるファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

ファンドは、取引相手がその義務を履行しないリスクにさらされる可能性があり、その結果、ファンドに重大な財務的損失が生じる可能性があります。

債券証券の発行者、またはその他の債務者が配当、利息、および/または元本の支払支払期日を守れない、または行う意思がない場合、その結果、証券の価値が下落する可能性があります。

信用格付機関が付与する格付は、当該企業の意見であり、信用力の絶対的な基準ではなく、有価証券のリスクを評価するものではありません。信用格付けを決定するプロセスにおける欠点や非効率性は、ファンドが保有する証券の信用格付けや、その認識または実際の信用リスクに悪影響を及ぼす可能性があります。

信用力の異なる債券間の利回りの差が大きくなる可能性があり、ファンドの債券の市場価値が下落する可能性があります。

為替レートや米国以外の通貨の相対価値の変動は、ファンドの投資価値やファンドの株式の価値に影響を与える可能性があります。

現在の市況リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現在の市況により価値が下落するリスクです。例えば、政府の財政政策や規制政策の変更、銀行や不動産市場の混乱、実際の国際的武力紛争や敵対行為の脅威、公共衛生上の危機など、他の重要な出来事がファンドの投資価値に重大な影響を与える可能性があります。

ファンドは、サイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けやすいです。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加のコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

債券への投資は、保有者に発行体の信用リスクを負わせ、債券の価値は一般的に金利の変動に反比例して変動します。さらに、債券は通常、証券取引所で取引されないため、流動性が低く、評価が難しくなります。

デリバティブ商品の使用には、カウンターパーティリスク、バリュエーションリスク、ボラティリティリスク、流動性リスクなど、証券に直接投資するリスクとは異なる、場合によってはより大きなリスクが伴います。さらに、原資産の価格または価値、指数またはレートの不利な動きによる損失は、デリバティブの特定の特徴によって拡大される場合があります。

デストレスト証券は投機的であり、流動性が低いか、取引量が少ないことが多いため、評価がより困難になり、デフォルトのリスクが大きくなる可能性があります。

新興国市場の証券への投資は、一般的に投機的であると考えられており、政治、経済、規制の状況に関連する追加のリスクを伴います。

欧州諸国における政治的または経済的な混乱は、ファンドが投資されていない国であっても、セキュリティ価値、ひいてはファンドの保有に悪影響を及ぼす可能性があります。欧州の相当数の国が欧州連合の加盟国であり、加盟国はもはや自国の金融政策を管理していません。これらの加盟国では、通貨供給量やユーロの公定歩合などの金融政策を指示する権限は、欧州中央銀行によって行使されています。英国の欧州連合（EU）離脱の影響を測るのは難しく、まだ完全にはわかっていません。

エクステンション・リスクとは、金利が上昇すると、発行者（またはその他の義務を負う当事者）による特定の債務の返済が予想よりも遅くなり、これらの債務証券の価値が下落するリスクです。金利の上昇は、債券のデュレーションを長期化する傾向があり、その市場価値は金利変動に対してより敏感になります。

先物契約の市場は実質的に規制されておらず、長期間の非流動性、異常に高い取引量、および政治的介入などの他の悪影響を経験する可能性があります。先渡契約は、クレジットリスク、為替リスク、市場リスク、金利リスクなど、ファンドの基礎となる参照およびそれに伴うリスクに対するファンドのリスクエクスポージャーを増加させると同時に、カウンターパーティリスク、流動性リスク、評価リスクなどにもさらす可能性があります。

次ページにて追加リスクをご覧ください。

## リスクに関する考慮事項（続き）

外国為替先物契約には、契約に基づく義務を履行する取引相手方の信用リスク、および先物契約とヘッジ対象通貨の価格変動とのあいだに不完全な相関があるため、先物契約の使用が完全なヘッジとして機能しないリスクなど、一定のリスクが伴います。

先物契約のポジションのリスクは、ファンドが預ける必要のある証拠金の比較的低いレベルと比較して非常に大きい場合があり、先物契約の比較的小さな価格変動は、証拠金の預金のサイズに比べて即時に多額の損失をもたらす可能性があります。

グローバル預託手形（「GDN」）は、預託証書の種類であり、GDNの特有の特徴により、さらなるリスクを伴います。一部の国における特定の投資制限は、債券をGDNに転換したり、またはGDNを債券に変換する能力を制限する可能性があります、その結果、原発行体の債券がGDNの市場価格に対して、ディスカウントやプレミアムで取引される可能性があります。GDNの保有者に支払われる分配金は、通常、手数料の対象となります。

ハイイールド債、または「ジャンク債」は、格付けの高い証券よりも流動性が低く、市場の変動や損失リスクが大きい場合、投機的と考えられています。

ファンドの収益は、金利の低下やポートフォリオにデフォルトが発生した場合に減少する可能性があります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、変動に大きな影響を与える可能性のある1つ以上の指数またはモデルの構成銘柄となる場合があります。

インフレの進行によりファンドの資産と分配金の現在価値が低下する可能性があります。

金利リスクとは、金利の上昇により、ファンドのポートフォリオ内の債券証券の価値が下がるリスクです。金利リスクは、一般的に短期債券証券の方が低く、長期債券証券の方が高くなります。

ラテンアメリカ諸国の経済は過去に高いインフレ率、高金利、高い失業率、政府の過剰支出、政治的不安定など、多くの困難を経験してきました。特にアメリカ、ヨーロッパ、アジアの国際経済状況や、石油やその他の商品の世界価格もラテンアメリカ経済の発展に影響を与える可能性があります。多くのラテンアメリカ諸国はコモディティの輸出に大きく依存しており、コモディティ価格の変動や特定のコモディティの世界需要によって経済が大きく影響を受ける可能性があります。

レバレッジによって当初の投資額を超える損失の発生や、また損失率も加速する可能性があります。レバレッジは資産または資産クラスに対するファンドのエクスポージャーの増減の影響を、場合によって大幅に拡大する傾向があるため、ファンドの株式価値が変動し、市場の変動に敏感になる可能性があります。

特定のファンド投資は、転売、店頭取引、または取引量に限定がある場合、または活発な取引市場が不足している場合があります。流動性の低い証券は割引価格で取引される場合があり、市場価値の大幅な変動の影響を受ける可能性があります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオマネージャーは、投資手法とリスク分析を適用しますが、望ましい結果をもたらさない可能性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりを伴うリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式の価値が下落したり、他の投資を下回ったりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的、地方的、または世界的な出来事は、ファンドに重大な悪影響を与える可能性があります。

ファンドが直面する市場取引リスクには、マーケットメイカーの数が限られているためにファンド株式の活発な市場が欠如している可能性など多くのものがあります。マーケットメーカーや公認参加者が市場ストレス時に役割の縮小や退去することにより、ファンドのポートフォリオ証券の原資産価格とファンドの市場価格の関係を維持するアービトラージ プロセス、すなわち裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

「非分散型」に分類されたファンドは、その資産の比較的高い割合を限られた数の発行体に投資する可能性があります。その結果、ファンドがこれらの発行体の1つまたは複数に影響を与える単一の不利な経済的、または規制的事象の影響を受けやすくなり、ボラティリティが増加し、特定の発行体に高く集中する可能性があります。

米国以外の証券発行体は、通貨変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、米国以外の発行体に影響を与える為替管理の制限など、さらなるリスクにさらされます。

ファンド、およびファンドのアドバイザーは、管理や手続きを通じて様々な運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドは、カストディを含むさまざまなサービスについて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や失敗は、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

オプションの価格は変動が激しく、オプションの効果的な使用は、ファンドが望ましいと思われる時間にオプションのポジションを終了する能力にかかっています。ファンドが特定の時期、または許容可能な価格で取引を終了できるという保証はありません。

OTCデリバティブは取引所で取引されないため、OTCデリバティブの当事者は、カウンターパーティリスク、流動性リスク、評価リスクの高レベルに直面します。

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額（NAV）の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取引されるか、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません。

期限前返済リスクとは、債券証券の発行者が予定された満期日より前に元本を返済するリスクです。前払いを認める債券証券は、ファンドが前払いの収益を低金利で再投資する必要がある場合があるため、金利が下がる期間中の利益の可能性が低くなる可能性があります。

単一の資産クラス、国、地域、業界、セクターへのエクスポージャーが大きいファンドは、広く分散されたファンドよりも、経済的または政治的な不利な展開の影響をより受けやすくなる可能性があります。

ソブリン債への投資には、債務の返済を管理する政府当局が、期限までに元本や利息を返済する意思がない、または返済できない可能性があるため、特別なリスクが伴います。経済が不確実な時期においては、これらの証券の価格は、社債やその他の政府債務の価格よりも変動する可能性があります。

スワップ契約は、証券への直接投資よりも大きなリスクを伴う場合があり、原資産または資産が予想どおりに機能しない場合、損失につながる可能性があります。さらに、多くのスワップは店頭で取引され、流動性が低いと見なされる場合があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。

ファンドが保有する証券やその他の資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される可能性があります。これは、資産または証券が中央集権的な取引所で取引されないため、または市場の混乱や流動性の低下時に発生する可能性があります。「公正評価」資産や有価証券など、市場相場以外の手法を使用して評価されたポートフォリオ保有は、市場相場が使用された場合よりも、日によって評価に大きな変動が生じる可能性があります。ファンドがいつでも設定された価値で売却またはポートフォリオポジションをクローズできるという保証はありません。

ファンドは、市場全体よりもボラティリティが高い証券に投資する場合があります。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する決断を下したり、ファンドの現在または将来の価値や価格に関する意見を提供したりものではありません。ファーストトラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供されていません。金融専門家は、特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

## 定義

標準偏差は、価格変動性（リスク）の尺度です。アルファは、投資がベンチマークと比較してリスク調整済みベースでどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームするかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動の尺度です。シャープレシオは、ボラティリティの単位あたりの超過報酬の尺度です。相関関係は、パフォーマンスの類似性の尺度です。The ブルームバーグ新興市場現地通貨政府 - 10% 国別上限指数は、現地通貨新興市場債務のパフォーマンスを測定しますが、国別エクスポージャーは最大10%に制限されています。JPモルガンGBI-EMグローバル多様化指数は、米ドル建てのプレイディ債、ユーロボンド、取引ローン、主権、および準主権主体が発行する現地市場の債務商品の取引市場を追跡する、時価総額加重のトータルリターン指数です。

As of 31/3/26

### >> Fund Objectives

This exchange-traded fund seeks maximum total return and current income.

### >> Fund Facts

Fund Ticker	FEMB
ISIN	US33739P2020
CUSIP	33739P202
Intraday NAV	FEMBIV
Fund Inception Date	4/11/14
Total Expense Ratio	0.85%
30-Day SEC Yield <sup>†</sup>	7.01%
Primary Listing	Nasdaq

### >> Fund Description

>> The First Trust Emerging Markets Local Currency Bond ETF is an actively managed exchange-traded fund. Under normal market conditions, the fund invests at least 80% of its net assets (including investment borrowings) in bonds, notes and bills issued or guaranteed by entities in emerging market (EM) countries that are denominated in the local currency of the issuer.

- The fund will use foreign currencies and derivative instruments primarily to hedge (offset) interest rate risk and actively manage interest rate exposure as well as to hedge foreign currency risk and actively manage foreign currency exposure.
- Because currency returns can be a significant driver of performance in EMs, either positive or negative, the duration and currency exposures will be actively managed to minimize portfolio volatility.
- EMs enjoy high growth rates, sustainable debt dynamics and advantageous demographic profiles, in our opinion.

### >> Fund Sub-Advisor

>> First Trust Global Portfolios Ltd. is the sub-advisor to the fund and will manage the fund's portfolio.

- The fixed income investment team at First Trust Global Portfolios Ltd. has extensive experience in managing developed and emerging market sovereign debt portfolios.
- The portfolio managers will continually review fundamental economic and structural themes that impact long- and medium-term asset returns in EMs.
- The portfolio managers will adjust the portfolio's country allocations, duration and individual security positioning to reflect what they believe to be the most attractive opportunities on a continuous basis.

>> The following persons serve as the portfolio managers of the Fund:

- Derek Fulton, Chief Executive Officer, First Trust Global Portfolios Ltd.
- Leonardo Da Costa, Portfolio Manager, First Trust Global Portfolios Ltd.
- Anthony Beevers, Portfolio Manager, First Trust Global Portfolios Limited

### >> Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
--	---------	-----	--------	--------	--------	---------	----------------------

#### Fund Performance\*

Net Asset Value (NAV)	-2.09	-2.09	13.03	7.22	2.18	1.95	0.75
Market Price	-1.99	-1.99	13.84	7.24	2.24	1.97	0.77

#### Index Performance\*\*

Bloomberg Emerging Markets Local Currency Government - 10% Country Capped Index	-3.18	-3.18	8.81	5.45	1.69	2.43	1.40
JP Morgan GBI-EM Global Diversified Index	-2.25	-2.25	11.76	6.84	2.06	2.57	1.14

### >> Calendar Year Total Returns (%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	YTD
FEMB	7.72	12.57	-7.22	11.58	3.03	-13.34	-9.96	16.83	-5.30	20.76	-2.09
Bloomberg Emerging Markets Local Currency Government - 10% Country Capped Index	6.85	14.94	-4.77	12.21	4.83	-7.97	-10.26	11.35	-2.18	16.57	-3.18
JP Morgan GBI-EM Global Diversified Index	9.94	15.21	-6.21	13.47	2.69	-8.75	-11.69	12.70	-2.38	19.26	-2.25

### >> 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
FEMB	9.48	0.20	1.11	0.30	0.98
JP Morgan GBI-EM Global Diversified Index	8.43	—	1.00	0.28	1.00

*Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting [www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp).*

<sup>†</sup>30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period.

\*NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. Market Price returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

\*\*Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

## >> Portfolio Information

Number Of Holdings	57
Weighted Average Effective Duration <sup>1</sup>	5.07 Years
Weighted Average Maturity	6.88 Years

## >> Credit Quality (%)<sup>2</sup>

Cash	1.29
AAA	7.58
AA	3.07
A+	3.27
A	14.65
A-	4.25
BBB+	9.52
BBB	22.54
BBB-	7.02
BB+	14.26
BB	10.81
BB-	1.74

## >> Top Currency Exposure (%)

BRL	14.99
IDR	10.96
INR	10.32
ZAR	10.10
MYR	9.76
MXN	9.55
COP	7.06
THB	5.05
TRY	4.32
CLP	3.60

## >> Maturity Exposure (%)

Cash	1.29
0 - 3 Years	12.07
3 - 5 Years	18.90
5 - 7 Years	19.34
7 - 10 Years	31.39
10 - 15 Years	13.95
15+ Years	3.06

## >> Top Holdings (%)

MALAYSIA GOVERNMENT N/C, 2.632%, due 04/15/2031	4.91
INDONESIA GOVERNMENT N/C, 8.375%, due 03/15/2034	4.16
POLAND GOVERNMENT BOND N/C, 6%, due 10/25/2033	3.63
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA N/C, 8.25%, due 03/31/2032	3.58
INDONESIA GOVERNMENT N/C, 7%, due 09/15/2030	3.41
INDONESIA GOVERNMENT N/C, 8.25%, due 05/15/2036	3.40
BONOS TESORERIA PESOS N/C, 4.70%, due 09/01/2030	3.32
INDIA GOVERNMENT BOND N/C, 7.18%, due 07/24/2037	3.24
INDONESIA GOVERNMENT N/C, 9%, due 03/15/2029	3.12
NOTA DO TESOURO NACIONAL N/C, 10%, due 01/01/2035	3.08

## >> Top Country Exposure (%)

Indonesia	15.19
Brazil	10.87
Malaysia	9.97
South Africa	9.48
Mexico	8.05
United States	6.01
India	5.65
Colombia	4.90
Poland	4.72
Thailand	4.35

<sup>1</sup>A measure of a bond's sensitivity to interest rate changes that reflects the change in a bond's price given a change in yield.

<sup>2</sup>The ratings are by S&P Global Ratings. A credit rating is an assessment provided by a nationally recognized statistical rating organization (NRSRO), of the creditworthiness of an issuer with respect to debt obligations. Ratings are measured on a scale that generally ranges from AAA (highest) to D (lowest). Investment grade is defined as those issuers that have a long-term credit rating of BBB- or higher. "NR" indicates no rating. The credit ratings shown relate to the credit worthiness of the issuers of the underlying securities in the fund, and not to the fund or its shares. Credit ratings are subject to change.

**You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan at [www.ftportfolios.jp](http://www.ftportfolios.jp) to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.**

## Risk Considerations

**You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.**

Some Asian economies are highly dependent on trade with other countries and there is a high concentration of market capitalization and trading volume in a small number of Asian issuers as well as a high concentration of investors and financial intermediaries. Certain Asian countries experience expropriation and nationalization of assets, confiscatory taxation, currency manipulation, political instability, armed conflict and social instability as a result of religious, ethnic, socio-economic and/or political unrest. In particular, escalated tensions involving North Korea could have severe adverse effect on Asian economies. Recent developments between the U.S. and China have heightened concerns of increased tariffs and restrictions on trade.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

During periods of falling interest rates if an issuer calls higher-yielding debt instruments, a fund may be forced to invest the proceeds at lower interest rates, likely resulting in a decline in the fund's income.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

A fund may be subject to the risk that a counterparty will not fulfill its obligations which may result in significant financial loss to a fund.

An issuer or other obligated party of a debt security may be unable or unwilling to make dividend, interest and/or principal payments when due and the value of a security may decline as a result.

Ratings assigned by a credit rating agency are opinions of such entities, not absolute standards of credit quality and they do not evaluate risks of securities. Any shortcomings or inefficiencies in the process of determining credit ratings may adversely affect the credit ratings of the securities held by a fund and their perceived or actual credit risk.

The differences in yield between debt securities of different credit quality may increase which may reduce the market value of a fund's debt securities.

Changes in currency exchange rates and the relative value of non-US currencies may affect the value of a fund's investments and the value of a fund's shares.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. For example, changes in governmental fiscal and regulatory policies, disruptions to banking and real estate markets, actual and threatened international armed conflicts and hostilities, and public health crises, among other significant events, could have a material impact on the value of the fund's investments.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Investments in debt securities subject the holder to the credit risk of the issuer and the value of debt securities will generally change inversely with changes in interest rates. In addition, debt securities generally do not trade on a securities exchange making them less liquid and more difficult to value.

The use of derivatives instruments involves different and possibly greater risks than investing directly in securities including counterparty risk, valuation risk, volatility risk, and liquidity risk. Further, losses because of adverse movements in the price or value of the underlying asset, index or rate may be magnified by certain features of the derivatives.

Distressed securities are speculative and often illiquid or trade in low volumes and thus may be more difficult to value and pose a substantial risk of default.

Investments in emerging market securities are generally considered speculative and involve additional risks relating to political, economic and regulatory conditions.

Political or economic disruptions in European countries, even in countries in which a fund is not invested, may adversely affect security values and thus the fund's holdings. A significant number of countries in Europe are member states in the European Union, and the member states no longer control their own monetary policies. In these member states, the authority to direct monetary policies, including money supply and official interest rates for the Euro, is exercised by the European Central Bank. The implications of the United Kingdom's withdrawal from the European Union are difficult to gauge and cannot yet be fully known.

Extension risk is the risk that, when interest rates rise, certain obligations will be paid off by the issuer (or other obligated party) more slowly than anticipated, causing the value of these debt securities to fall. Rising interest rates tend to extend the duration of debt securities, making their market value more sensitive to changes in interest rates.

The market for forward contracts is substantially unregulated and can experience lengthy periods of illiquidity, unusually high trading volume and other negative impacts, such as political intervention. Forward contracts can increase a fund's risk exposure to underlying references and their attendant risks, such as credit risk, currency risk, market risk, and interest rate risk, while also exposing a fund to counterparty risk, liquidity risk and valuation risk, among others.

Please see additional risks on the following page.

## Risk Considerations (continued)

Forward foreign currency exchange contracts involve certain risks, including the risk of failure of the counterparty to perform its obligations under the contract and the risk that the use of forward contracts may not serve as a complete hedge because of an imperfect correlation between movements in the prices of the contracts and the prices of the currencies hedged.

The risk of a position in a futures contract may be very large compared to the relatively low level of margin a fund is required to deposit and a relatively small price movement in a futures contract may result in immediate and substantial loss relative to the size of margin deposit.

A Global Depository Note ("GDN"), a form of depository receipt, involves further risks due to certain features of GDNs. Certain investment restrictions in certain countries may limit the ability to convert bonds into GDNs and vice versa which may cause the bonds of the underlying issuer to trade at a discount or premium to the market price of the GDN. Distributions paid to holders of GDNs are usually subject to a fee.

High yield securities, or "junk" bonds, are less liquid and are subject to greater market fluctuations and risk of loss than securities with higher ratings, and therefore, are considered to be highly speculative.

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Interest rate risk is the risk that the value of the debt securities in a fund's portfolio will decline because of rising interest rates. Interest rate risk is generally lower for shorter term debt securities and higher for longer-term debt securities.

The economies of Latin American countries have in the past experienced considerable difficulties, including high inflation rates, high interest rates, high unemployment, government overspending and political instability. International economic conditions, particularly those in the United States, Europe and Asia, as well as world prices for oil and other commodities may also influence the development of Latin American economies. Many Latin American countries are highly reliant on the exportation of commodities and their economies may be significantly impacted by fluctuations in commodity prices and the global demand for certain commodities.

Leverage may result in losses that exceed the amount originally invested and may accelerate the rates of losses. Leverage tends to magnify, sometimes significantly, the effect of any increase or decrease in a fund's exposure to an asset or class of assets and may cause the value of a fund's shares to be volatile and sensitive to market swings.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

A fund classified as "non-diversified" may invest a relatively high percentage of its assets in a limited number of issuers. As a result, a fund may be more susceptible to a single adverse economic or regulatory occurrence affecting one or more of these issuers, experience increased volatility and be highly concentrated in certain issuers.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The prices of options are volatile and the effective use of options depends on a fund's ability to terminate option positions at times deemed desirable to do so. There is no assurance that a fund will be able to effect closing transactions at any particular time or at an acceptable price.

Because OTC derivatives do not trade on an exchange, the parties to an OTC derivative face heightened levels of counterparty risk, liquidity risk and valuation risk.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Prepayment risk is the risk that the issuer of a debt security will repay principal prior to the scheduled maturity date. Debt securities allowing prepayment may offer less potential for gains during a period of declining interest rates, as a fund may be required to reinvest the proceeds of any prepayment at lower interest rates.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Investments in sovereign bonds involve special risks because the governmental authority that controls the repayment of the debt may be unwilling or unable to repay the principal and/or interest when due. In times of economic uncertainty, the prices of these securities may be more volatile than those of corporate debt or other government debt obligations.

Swap agreements may involve greater risks than direct investment in securities and could result in losses if the underlying reference or asset does not perform as anticipated. In addition, many swaps trade over-the-counter and may be considered illiquid.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

A fund may invest in securities that exhibit more volatility than the market as a whole.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

## Definitions

**Standard Deviation** is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **Bloomberg Emerging Markets Local Currency Government - 10% Country Capped Index** measures the performance of local currency Emerging Markets debt but caps country exposure to a maximum of 10%. The **JP Morgan GBI-EM Global Diversified Index** is an unmanaged, market-capitalization weighted, total-return index tracking the traded market for U.S.-dollar-denominated Brady bonds, Eurobonds, traded loans, and local market debt instruments issued by sovereign and quasi-sovereign entities.

## ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「P P M（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではなく、記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2026051806

---

**Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）**

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会  
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）  
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp